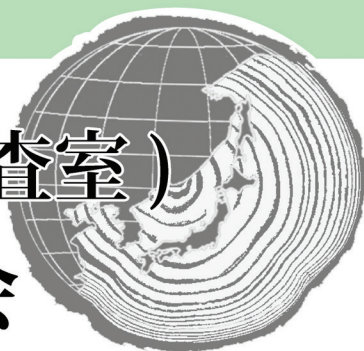
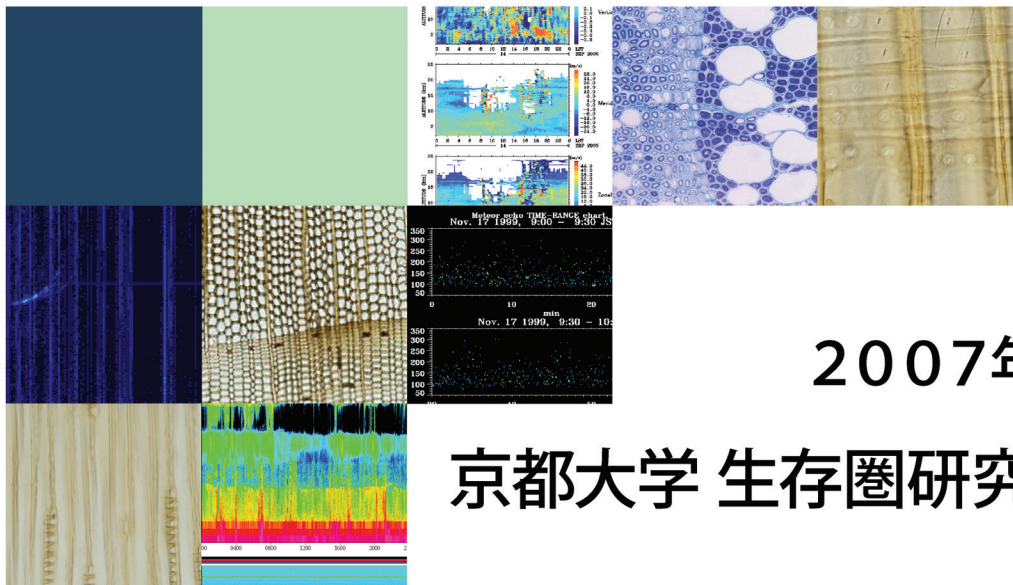


生存圏データベース (材鑑調査室) 全国共同利用研究成果発表会



プログラム

- 13:00 ~ 13:10 挨拶
- 13:10 ~ 13:30 元寇船の製造場所特定のための樹種の調査
伊東隆夫 (京都大学 名誉教授)
- 13:30 ~ 13:50 材鑑データベースと木造建築遺産研究 - 新たな研究手法の開発に向けて -
窪寺茂 (独立行政法人 奈良文化財研究所)
- 13:50 ~ 14:10 木造仏修復の現場から
矢野健一郎 (東京藝術大学 奈良古美術研究施設)
- 14:10 ~ 14:30 中国 浙江省の新石器時代遺跡 = 跨湖橋遺跡 (約 7500 年前) の木材利用
鈴木三男・大山幹成 (東北大学植物園)・中村慎一 (金沢大学文学部)
- 14:30 ~ 14:50 年輪研究試料としての材鑑標本の基礎調査一年輪試料データベースの構築を目指して -
大山幹成 (東北大学植物園)・米延仁志 (鳴教大学教育学部)・鈴木三男 (東北大学植物園)
- 14:50 ~ 15:10 弥生時代後期前半の集落跡より出土した木製品の樹種 - 大阪府八尾南遺跡の事例 -
木沢直子 (財団法人 元興寺文化財研究所)
- 15:10 ~ 15:30 休憩
- 15:30 ~ 15:50 遺跡出土木質遺物用材データベースの構想と成果
山田昌久 (首都大学東京 都市教養学部)
- 15:50 ~ 16:10 材鑑データベースを活用した樹木の民俗学的研究
佐野雄三 (北海道大学大学院 農学研究科)
- 16:10 ~ 16:30 日本産木材データベースの構築のための木材標本調査
能城修一 (森林総合研究所 森林特性研究領域)
- 16:30 ~ 16:50 Bark anatomy in conifer species -Preliminary results for four genera-
高田克彦 (秋田県立大学 木材高度加工研究所)・Peter Kitin (Department of Wood Science and
Engineering, Oregon State University)・馬場啓一 (京都大学 生存圏研究所)
- 16:50 ~ 17:10 木部構造の多様性と樹木の生理学的特性
船田良 (東京農工大学大学院 共生科学技術研究部)
- 17:10 ~ 17:30 画像認識による木材の識別・学習理論の調査
杉山淳司 (京都大学 生存圏研究所)
- 17:30 ~ 17:50 日本古来の天然繊維
和田昌久 (東京大学大学院農学生命科学研究科)・反町始 (京都大学 生存圏研究所)
- 17:50 ~ 18:00 閉会挨拶
- 18:00 ~ 懇親会



2007年12月12日 (水)

京都大学 生存圏研究所・木質ホール